



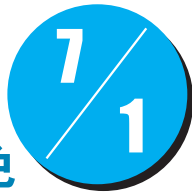
山頂付近で合流した各市町村の登山隊

夏山シーズンの到来を告げる岩手山(2038<sup>トビ</sup>)の山開きは7月1日、焼走り登山口で神事やセレモニーが行われ、今シーズンの登山者などの安全が祈願されました。

午前6時から行われた山開き行事には観光関係者や登山愛好者など70人ほどが参加。田村正彦市長は「今シーズンも全国各地からこの岩手山を

訪れ、登山を楽しんで欲しい。シーズン中の無事故を祈っています」とあいさつしました。山開き行事に続き、山頂を目指し登山が行われました。市旗を先頭に進む登山隊には、田村市長も参加。美しく咲き誇るコマクサなどの高山植物の歓迎を受けながら、5時間ほどで2038<sup>トビ</sup>の山頂に到着しました。

## 岩手山の山開き 山頂で堪能する 県内最高峰の景色



山頂では、同じく山開き登山を行った滝沢村、葛巻町、雫石町の登山隊とピッケルを交換し、山開きを祝いました。

「ふうせつ花」で豆乳手打ちうどんを体験した、もりおかタウン情報誌「月刊アキュート」の海老名勝宏さんは「プロの現場で直接体験できるというのが面白い。工房ごとに個性があつていい」と体験工房の感想を聞かせてくれました。

## 魅力をさらにPRする 体験工房ツアーを開催

市商工会が行っている体験観光商店街推進事業「ぶらっと一日体験工房荒屋新町商店街」のマスコミ向け体験ツアーは7月2日、各体験工房で行われました。

ツアーには、テレビや雑誌、ラジオなど11社、40人が参加。実際に各体験工房のメニューを体験しました。



豆乳手打ちうどんなどに挑戦できる「ふうせつ花」



議員席に座る田山小学校の児童たち(6月30日)

田山小学校(菊池明校長、児童42人)の3年生6人は6月30日、市役所本庁舎と道の駅にしねを見学しました。各課を訪ねて市の特色を学んだ後、議場を見学。実際に議員席に座り、議会の雰囲気を経験しました。児童たちは充実した表情で庁舎を後にしました。

## 市長や職員に直接質問 市内小学校社会科見学

市内の小学校の児童が市役所などを訪問し、社会科見学を行いました。

松野小学校(藤沢英俊校長、児童136人)の3年生14人は6月24日、市役所本庁舎と市立図書館を見学。市長や市職員に質問しながら市役所の仕事や役割などを学びました。



岩手山山開き登山  
(7月1日、岩手山山頂)



あしるHANA花フェスタ(バッチワークキルト展)(8月27日、スペースR)



第4回八幡平市老人スポーツ大会  
(6月24日、市総合運動公園)

すなっぷギャラリー